記載例②　（退職・休職等）１１月分まで徴収し、未徴収税額を**普通徴収**に切り替える場合

給与支払報告／特別徴収に係る給与所得者異動届出書

別府市の特別徴収義務者指定番号（00で始まる10桁の番号）を記入してください。

3．両年度

別府市長　殿

令和 6 年 12 月 5 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）				
所在地	〒874-0000 別府市上野口町○番××号	特別徴収義務者指定番号		0080001234
フリガナ	ベップユケムリ　カブシキガイシャ	宛名番号		00010
氏名又は名称	別府湯けむり（株）	連絡担当者先	所属	給与係
			氏名	鶴見花子
個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		電話	0977(12)3456 内線（1111）

西暦、または和暦でも構いません。

給与所得者		
フリガナ	ユ　フ　イチ　ロウ	
氏名	由布一郎	
生年月日	1981 年 5 月 31 日	
個人番号	0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9	
受給者番号	01234	
1月1日現在の住所	別府市亀川東町○番×号	
異動後の住所	別府市西野口町○番××号	

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
15,200 円	6 月から 11 月まで 8,000 円	12 月から 5 月まで 7,200 円	6 年 11 月 30 日	1（右から番号を記入） 1．退職 2．転勤 3．休職・長欠 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他（事由・理由）	3（右から番号を記入） 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）

（ア）税額決定通知書の「特別徴収税額」欄の金額を記入してください。

（イ）何月から何月まで徴収したか、またその合計額を記入してください。

（ウ）（ア）特別徴収税額から（イ）徴収済額を差し引いた金額を記入してください。

１月１日以降に退職する場合や、外国人従業員等で退職後すぐに出国する場合は、原則「一括徴収」を選択してください。（記載例④参照）

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）			
特別徴収義務者指定番号		新しい…	
所在地		所属	
フリガナ		氏名	
氏名又は名称		連絡担当者先 電話	内線（　）
		納入（新規の場合…）	

退職（休職）後の住所に変更がある場合は記入してください。
※市民税課から本人宛に郵便物を送付する際に参考とします。

2．一括徴収の場合	徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）	
…徴収の申出があったため …徴収の継続の申出がないため	月　日	円	左記の一括徴収した税額は、□月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由		※市記入欄
1（右から番号を記入）	1．異動が令和 6 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2．令和　　年５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3．死亡による退職であるため	